

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 登録実用新案公報(U)

(11) 実用新案登録番号

実用新案登録第3203516号
(U3203516)

(45) 発行日 平成28年4月7日(2016.4.7)

(24) 登録日 平成28年3月16日(2016.3.16)

(51) Int.Cl.

A 4 7 K 7/02 (2006.01)

F 1

A 4 7 K 7/02

C

評価書の請求 未請求 請求項の数 1 書面 (全 5 頁)

(21) 出願番号 実願2015-4221 (U2015-4221)

(22) 出願日 平成27年8月4日(2015.8.4)

(73) 実用新案権者 515125872

長友 啓

宮崎県東諸県郡国富町大字本庄4 3 1 5

(72) 考案者 長友 啓

宮崎県東諸県郡国富町大字本庄4 3 1 5

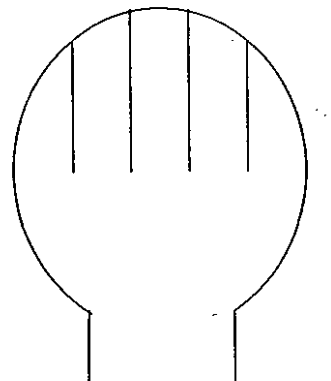
(54) 【考案の名称】 入浴便利タオル

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】握力の低下した高齢者及び片手に障害のある者が微力の操作で入浴時身体を洗うことが出来るタオルを提供する。

【解決手段】二重にした綿製品の感触の柔らかい生地を楕円形に裁断し、下部手入口を残し周囲を縫着し面一体のタオルを形成する。各指に装着し上下左右に安定した操作をするために、糸で止縫いを行う。手入口に収縮させるゴム紐を装着することにより容易に脱着が出来る。

【選択図】 図3



【実用新案登録請求の範囲】

【考案の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、現在社会問題となっている高齢者介護師の労働負担となっている入浴作業の軽減を主とした用品開発に努めたものである。

施設入居者及びデーサービス利用者の中で、約60%の方々は頭髮及び背中が介護師の手助けが必要とするが、その他の部分は独自で洗浄出来ると見られる。但し、現在市販されている規格の物では一部操作困難をきたす場合があるようだ。

この発明は、シャボン及び水分を含んだ重量を市販のタオルの4分の1に設定して開発した軽量タオルであり、実験の結果高齢者が使用に耐えうることが判明した。

10

【0002】

先願の中に同形の入浴用品があるが、全てミトン形の入浴手袋であるが、利用効果は薄いと考えられる。手袋形では肌に設置する部分は5本の指一部と手の平の一部のみである。

【0003】

上記の不足したものを解決するために、形状を楕円形一面体とすることにより全面が常時一体となり作動するので有効な入浴効果が得られる。

【図面の簡単な説明】

【0004】

20

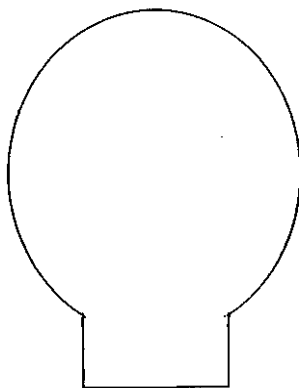
【図1】 裁断した一体図

【図2】 周囲の縫着した形成図

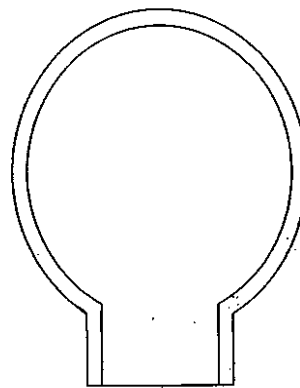
【図3】 指止め糸

【図4】 手入口と伸縮ゴム取付け

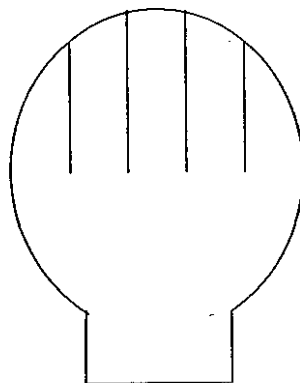
【図1】



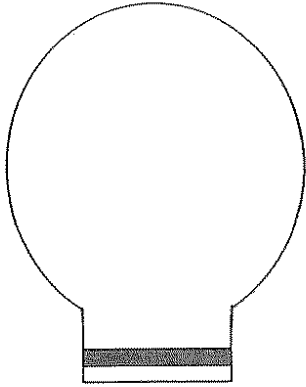
【図2】



【図3】



【図 4】



【手続補正書】

【提出日】平成27年9月28日(2015.9.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】実用新案登録請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】

二重にした布生地を楕円形に（図1）に裁断し、各指に装着出来るよう糸（図3）で止縫いした、入浴便利タオル。

【手続補正2】

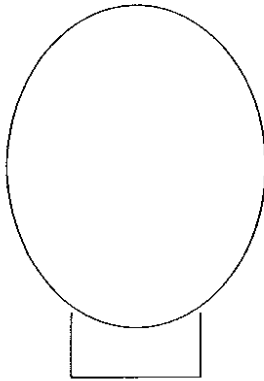
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】全図

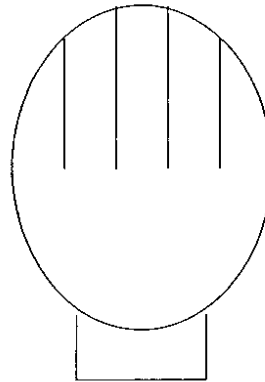
【補正方法】変更

【補正の内容】

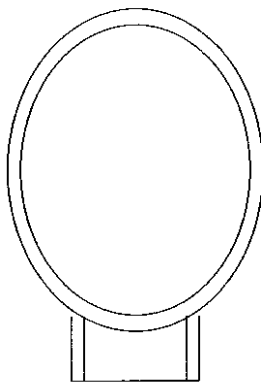
【図 1】



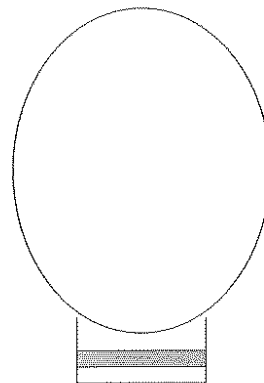
【図 3】



【図 2】



【図 4】



【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【考案の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、現在社会問題となっている高齢者介護師の労働負担となっている入浴補助の軽減を主とした用品の開発に努めたものである。

この発明は、一本のタオルに含まれる洗剤及び水分の総重量を市販のタオルの5分の1に設定して開発した軽量洗浄タオルであり、実験の結果全ての使用者が耐えうることが判明した。

【0002】

施設入居者及びディサービス利用者の中で、頭髮及び背中中の洗浄は介護師の手助けが必要とするが、使用するタオルの軽減を行えば全ての部分は独自で洗浄が出来る（特に介護師が拒否する恥部は本人に於て処理させるべきである）

【実施例】

【0003】

洗願の中に同形の用品があるが、全てミント形のため、タオル操作時指の一部が肌に接地するため効率が低下すると考えられる。

上記の不足を解決するために、形状を楕円形一面体としたことにより、接地部が常時一体となって作動するので有効な洗浄効果が得られる。

【図面の簡単な説明】

【0004】

【図 1】裁断した一体図

【図 2】周囲を縫着した形成図

【図 3】指止め糸

【図 4】手入口と伸縮ゴム取付け部

【手続補正書】

【提出日】平成28年1月19日(2016.1.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】実用新案登録請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【実用新案登録請求の範囲】

【請求項 1】

二重にした布生地を楕円形に裁断し各指に装着出来るよう糸で止縫いした入浴便利タオル
。